

日本知能情報ファジィ学会 第 31 回総会議事録

日時： 2020 年 6 月 21 日（日） 14:00 ～ 15:00

場所： オンライン(Zoom)開催

出席者： 35 名

1. 第 16 期会長挨拶（山田会長）

- 第 16 期会長から現在の学会の財務状況ならびに第 16 期理事会の取り組みについての報告がなされた。

2. 本総会での議決方法について（大塚総務担当理事）

- 定款 第 17 条により，第 16 期山田会長が議長を務めることにした。
- 定款 第 20 条により，議決方法については会長を除く会員出席者の挙手により，過半数の同意を得ることにより決議することが承認された。ただし，挙手は Zoom の投票機能を使用することとし，直前に参加者の把握をした後，本投票を行うこととした。

3. 規定の改定（能島事業・研究推進担当理事）

- 学会賞規定の改定について説明があった。

4. 2019 年度事業報告

4.1 2019 年度事業報告（能島事業・研究推進担当理事）

- 能島事業・研究推進担当理事より，2019 年度事業報告がなされた。

4.2 2019 年度事業報告に対する監査報告（本多事業担当監事）

- 本多事業担当監事より，2019 年度事業報告に対する監査報告がなされた。

4.3 2019 年度決算報告（小林財務・会計担当理事）

- 小林財務・会計担当理事より，2019 年度決算報告がなされた。

4.4 2019 年度決算報告に対する監査報告（堀尾財務・会計担当監事）

- 堀尾財務・会計担当監事より，2019 年度決算報告に対する監査監事がなされた。

【質疑】 特になし

【決議】 全会一致（投票参加者 35 名）で報告内容が承認された。

5. 2020 年度事業計画

5.1 2020 年度事業計画（能島事業・研究推進担当理事）

- 能島事業・研究推進担当理事より，2020 年度事業計画が提案された。
 - 星野大会デザイン担当理事より，FSS2020 の開催案内について説明があった。
 - 能島事業・研究推進担当理事より，SCIS&ISIS2020 の開催案内について説明があった。
両大会は，オンラインで開催されることが案内された。
- 藤本会誌担当理事より，2021 年度から学会誌が季刊化することが説明された。
 - 発行は，2,5,8,11 月とすることが説明された。

5.2 2020 年度予算案（小林財務・会計担当理事）

- 小林財務・会計担当理事より，2020 年度予算案が提案された。

【質疑】

- 学会誌の季刊化は当初行われていたがそれと今回は同じなのか？
 - FSS ショートノートならびに学位申請を考慮し，この日程にした。
 - 以前と同じである。

【決議】全会一致（投票参加者 35 名）で報告内容が承認された。

6. その他

6.1 学会誌の電子化に向けて

- 山田会長より，現在の学会の財務状態を鑑みて学会誌の電子化が提案され，意見を募った。

【質疑】

- 電子化するならば，論文は季刊化でなく，通年で掲載はできないのか？
 - 今後検討することとした。

以上